

平成 26 年 9 月 25 日 00189 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】

北見市武道振興協議会創立記念事業創立 20 周年記念式典開催

先週の 9 月 16 日(火)、ホテル黒部を会場に午後 6 時 30 分より、北見市武道振興協議会創立 20 周年記念事業 創立記念式典が多くの来賓を迎え盛大に開催されました。式典に先立って、約 12 年前から北見市武道館建設期成会会長を務められ、協議会活動運営に深い御理会と多大な御協力を賜りました、医療法人社団稲田整形外科医院院長 稲田正範様へ感謝状の



北見市武道振興協議会創立20周年記念式典



贈呈式が行われました。その後、北見市武道振興協議会 坂井清治副会長による開会宣言が行われ、創立記念式典が開催されました。会場には、櫻田真人市長をはじめ多くの関係者様や武道 8 団体から多くの出席者が集まり多数の御祝辞を頂きました。武道振興協会武藤弘司会長の式辞で『当協議会は、平成 6



年 11 月に設立し、今年で 20 周年という節目の年を迎えました。志ある若者たちが、歴史と伝統ある武道八団体の幹部の皆様へ声を掛け、武道が有する伝統文化の継承と武道館建設に向けた活動に参集し基礎が築かれました。既に武道を通じ、心・技・体の三位一体を備えた健全な青少年の育成に取り組んでいた各団体の皆様とは、すぐに心が通じ意見も合いました。いろいろな方々に大変ご協力ご支援を賜り、我々会員一同は創立二十周年の重みをかみしめ、これを契機に尚一層の精進を重ね武道各団体がますます普及発展するよう努力する所存であります。』とあいさつされました。その後、会場は長年の歴史や武道館の話題に華が咲き大変盛り上がっていました。また、レイアロハフラ北見の皆様によるフラダンスが祝宴に華を添えていました。



連載 中国「老子」の思想 七十三章 「天網恢恢、疎にして失わず」

積極的にふるまうことを固執すれば、結局は身を滅ぼす。消極的に身を守ることを固執すれば、危険を冒さずに済む。だがいずれにしても一つの立場に固執する限り、正しいとはいえない。

絶えざる変化は宇宙の本質である。天の真意がいずれにあるかは、聖人といえども察知すべくもない。

天道は、自己を主張せずして万物を統括し、命ぜらずして万物を適応せしめ、招かずして万物をおのずと帰一せしめ、作為によらずして秩序を形成する。

天の網は網目が粗いが、何ひとつ取りおとしはない。

原文: 勇於敢則殺、勇於不敢則活。此兩者或利、或害。天之所惡、孰知其故。是以聖人猶難之。天之道不爭而善勝、不言而善應、不召而自來、繾然而善謀。天網恢恢、疎而不失。七十四章に続く